

第8期アクセシビリティリーダー認定証授与式を開催しました

3月10日(月)、東広島キャンパスで、アクセシビリティリーダー認定証授与式を開催し、本学の第8期アクセシビリティリーダー45人(1級22人、2級23人)に対し、浅原利正学長(アクセシビリティリーダー育成協議会会長)から、認定証が授与されました。

広島大学は、個人や社会・環境や状況の多様性を良く理解し、様々な文脈において「アクセシビリティ(利用しやすさ・参加しやすさ)」をリードできる人材の育成を目指して「アクセシビリティリーダー育成プログラム(ALP)」を推進しています。

ALPは広島大学が開発した、【教育課程】【資格認定】、資格取得者を対象とした【キャンプ】【インターンシップ】で構成される先進的な人材育成・活用プログラムです。

平成18年に広島大学でスタートしたALPは、産学官連携による「AL育成協議会」の設立(平成21年)を経て、平成22年より、広島大学を含む全国3大学でALPが実施されることでオープン化されました。

第8期にあたる本年度は、5大学2企業でALPが実施され、全国で学生、大学教職員、社会人あわせて123人がアクセシビリティリーダーに認定されています。

産学官連携により協議会が実施する「AL Camp」には、全国のAL資格取得者が東京に集い3泊4日の密度の濃い課題解決型研修に取り組みます

広島大学では、平成25年度からアクセシビリティリーダー育成プログラムのすべてのプログラムを含む「アクセシビリティリーダー育成特定プログラム」がスタートし、ALPの教育・研修機会の拡充を図るとともに、教育内容の高度化も進めています。

ALPは、学生・教職員が分野や立場を超えて共に学ぶことができる環境を提供することで、大学教育のユニバーサルデザイン化の一助とすることも目指しています。

【お問い合わせ】

広島大学アクセシビリティセンター

広島大学学生プラザ 2階

電話&FAX : 082-424-6324

E-Mail:achu(AT)hiroshima-u.ac.jp

※(AT)は半角@に変換して、送信してください。

